OpenRTM-aist (C++) - バグ #1996

RtORB+OpenRTMがMac上でコンパイルが通らない

2011/01/13 22:56 - n-ando

ステータス:	終了	**開始日:**	2011/01/13
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:	n-ando	**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

原さんからレポート

make
Making all in build
make[1]: Nothing to be done for `all'.
Making all in src
Making all in lib
Making all in coil
Making all in include
Making all in coil
make all-am
cp -p ../../posix/coil/*.h .
cp -p ../../common/*.h .
make[5]: Nothing to be done for `all-am'.
Making all in posix
Making all in coil
/bin/sh ../../libtool --tag=CXX --mode=compile g++ -DHAVE_CONFIG_H -I.. -I../../include -Wall -fPIC -O2 -Wall -fPIC -O2 -MT Allocator.lo -MD -MP -MF .deps/Allocator.Tpo -c -o Allocator.lo Allocator.cpp
../../libtool: line 2085: Allocator.cpp: command not found
libtool: compile: g++ -DHAVE_CONFIG_H -I.. -I../../include -Wall -fPIC -O2 -Wall -fPIC -O2 -MT Allocator.lo -MD -MP -MF .deps/Allocator.Tpo -c "" -fno-common -DPIC -o .libs/Allocator.o
i686-apple-darwin10-g++-4.2.1: no input files
make[5]: * [Allocator.lo] Error 1
make[4]: [all-recursive] Error 1
make[3]: [all-recursive] Error 1
make[2]: [all-recursive] Error 1
make[1]: [all-recursive] Error 1
make: * [all-recursive] Error 1

となってコンパイルできません。Linuxでは、できるようですが、、、、
configure.ac等を確認していただけないでしょうか。

履歴

#1 - 2011/01/14 01:08 - n-ando

原さんの追加情報

原です。私の方でも少し調べてみました。
どうもMacでconfigure.acしかない状態（リポジトリの状態）では、
build/autogen で生成されたconfigureでは、コンパイルできないようです。
生成されたconfigureが悪いのかどうかわかりませんが、前のソースでも
build/autogenで生成すると同様のエラーがでます。

Webにあるtgzで固められたソースコードの中にあるconfigureでは、コンパイルできますので、
autogenのスクリプトに不具合がある（多分、autoconfなどのバージョンよるか、Macでは少し改良されている
かもしれません）のかもしれません。

#2 - 2011/01/14 07:14 - n-ando

- ファイル installed_ports を追加

- ファイル rtorb_macosx.patch を追加

原さんへの返事

こちらのmacで調べてみましたが、原さんのようなlibtoolがらみの
問題は特に再現できませんでした。以下のようにコンパイルしました。

1. libIDLをmacportsでインストール
2. endian をmacportsでインストール
3. /usr/include/i386/endian.h を /usr/include/endian.h にリンクを張る
4.RtORBを添付のパッチのように変更
5. RtORB をコンパイル
6. OpenRTM-aistをチェックアウト
7. OpenRTM-aist を -with-rtorb= でコンパイル
./build/autogen
./configure --with-rtorb=...
make
途中、stub/skel/common/h のソース内の : : を :: に変更

原さんのようなlibtoolがらみでのエラーは特にありませんでした。
ただ、RtORBの方で、rtorb-idlが生成したコードに、以前問題になっていた
名前解決子の"::"が": :"になってしまう問題が発生していました。
こちらのlibidlは0.8.14ですが、これが問題なんでしょうか？
とりあえず一括置換でコンパイルは通りました。

添付に、こちらのmacportsのインストール済みパッケージ一覧をお送りします。

ちなみに、Mac OS Xではe2fsprogsをインストールしなくてもデフォルトで
/usr/include/uuid/uuid.h があり、libc内にUUIDの関数があります。
ですので-luuidをしなくてもUUID関連の関数が利用できます。

結論として、automake/autoconf/litoolはバージョンを選ぶので、
開発者のところでそれらが正しく動けは問題ないと思います。
OpenRTM-aistではそれぞれ1.9, 2.59, 1.5 を仮定しています。

そちらの、automake/autoconf/libtoolのバージョンを教えていただけますか？

#3 - 2011/01/20 00:50 - n-ando

原です。libtoolについて、もう少し調べてみました。
結論からすると、libtool2.4でもコンパイルはできます。
但し、現在のautogenのスクリプトで　autoreconf　を呼び出しては
コンパイルできません。これは、libtool.m4が２つ存在しており、
１つは、　/opt/local/share/aclocalの下にあり、もう１つが、/usr/share/aclocalの
したにあります。この２つは、どうやら別のようです。
MacでXcodeをインストールするとほとんどのツールは、/opt 以下にインストールされる
ようです。そのため、autogen のスクリプトで、libtool.m4をさがすときに、
/opt/local/share/aclocal を /usr/share/aclocal の前に検索すれば、問題は
回避できます。

build/autogenの変更をお願いいたします。

#4 - 2011/01/20 00:52 - n-ando

- ステータス を 新規 から 終了 に変更

- 担当者 を n-ando にセット

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

autogen で m4マクロを /optの下を探すように修正。

refs 2033

ファイル

installed_ports	4.72 KB	2011/01/14	n-ando
rtorb_macosx.patch	2.04 KB	2011/01/14	n-ando